提出第 4 号

公益財団法人丹後地域地場産業振興センターの経営状況を説明する書類の提出について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定により、公益財団法人丹後地域地場産業振興センターの経営状況を説明する書類を別紙のとおり提出する。

令和 3 年 9 月 2 日提出

京丹後市長 中山 泰

令和2年度事業報告書及び収支決算書並びに
令和3年度事業計画書及び収支予算書

令和3年9月

公益財団法人 丹後地域地場産業振興センター

令和 2 年度 公益財団法人丹後地域地場産業振興センター事業報告

総括的概要

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症（以下、「感染症」という。）の世界的流行（パンデミック）による未曾有の経済停滞にさらされました。

感染拡大防止のために経済活動の人為的な抑制を余儀なくされ、急激かつ大幅な景気後退を経験するに至りました。

当地域においてもインバウンド需要の減少から消失、中国の生産活動停滞によるサプライチェーンを通じた供給制約による生産の滞りに見舞われることとなり、さらに感染拡大防止のために国内の経済社会活動の抑制を余儀なくされ、地域の基幹産業である織物や機械金属業をはじめとする鉱工業、観光や卸・小売業を中心とするサービス業等すべての産業部門で大きな打撃を受けることとなりました。

当センターにおいても非常に厳しい 1 年ではありましたが、消費者が求める製品の製造、生産に注力している企業や個人と綿密に連携し取り組むとともに、ステイホーム下での販路としてふるさと納税制度及び EC サイトへの販路移行など新たな方策に取り組みました。

以下、本年度の事業内容を報告します。

I 新商品・新技術開発事業（公益目的事業 1）

1 地域ものづくり支援事業

販路開拓事業で収集した消費者情報に基づき、既存商品の改良、新商品の開発指導を随時実施しました。

（1）高機能急速冷凍装置導入による新サービス開発事業

平成 27 年度に整備した高機能急速冷凍装置を丹後地域の食品加工業者、飲食・宿泊業、小売業者などに開放し、それぞれの分野において「食」に関する新たな戦略の構築を支援しました。

令和 2 年度活用実績 21 社、延べ 148 回

2 丹後地域加工食品品質向上連絡会

全国流通可能な魅力的で売れる商品づくりを推進し、加工食品製造者の商品開発、加工技術の向上、販路開拓を支援し、製造食品の品質向上を目的に、京都府織物・機械金属振興センター、京丹後市、京丹後市商工会、一般財団法人丹後王国食のみ

やこ、株式会社丹後王国、京丹後市観光公社と連携し、下記事業を実施しました。

(1) 食品品質向上セミナー（H A C C P 導入講習会）

令和2年6月1日から施行された改正食品衛生法によるH A C C P 導入義務化に対応すべく講習会を開催しました。

○日 時 令和2年9月16日（水）午後1時30分から
3時45分

○場 所 当センター多目的ホール

○受講者 32企業、53名

(2) 食品品質向上セミナー（食品加熱殺菌技術講習会）

商品の流通性向上のための加熱殺菌技術習得を目的として講習会を開催しました。

○日 時 令和2年10月1日（木）午後1時から5時

○場 所 丹後王国食のみやこ 情報センター及び小町ス
コーラ

○受講者 21企業、29名

(3) 栄養成分分析サービス

改正食品表示法で義務付けられた栄養成分表示に対応するため当センターで分析サービスを実施しました。

令和2年度実施実績 7社、16点

Ⅱ 人材育成事業（公益目的事業1）

伝統産業である織物業や基幹産業である機械金属製造業をはじめ、地域事業所・商店街等の維持・再生・発展を図るとともに、地域の特性を活かした未来指向型の産業・ワークスタイルを創造し、新たな産業・事業所の創出を図り、雇用・就業の機会を促進するため下記の人材育成事業を実施しました。

1 創業支援事業

平成26年度から創業支援事業として創業支援窓口を開設しており、京丹後市をはじめとした関係機関・団体と連携協力し、相談及び指導、情報提供を行いました。

2 手織講習会

丹後地域に来訪される方々への文化発信及び織物の里としての体験学習機能の充実を目指し、手織体験講師の養成講座を開催しました。

- 日 時 令和2年12月11日（金）午後7時から9時
- 場 所 当センター研究開発棟織物開発室
- 内 容 緯糸の作り方
- 受講者 網野機業組合4名

3 京丹後市職業訓練校共催事業

当地域の伝統的地場産業である着物の着用機会の増加及び丹後ちりめんの完成品化に寄与する人材の育成を目指し、きもの着付教室、染色教室を予定していましたが、感染症の流行により中止としました。

Ⅲ 需要開拓事業（公益目的事業1）

1 丹後ブランド商品認定事業

（1）T a n g o G o o d G o o d s 認定事業

事業開始以来22年目を迎えるT a n g o G o o d G o o d s 認定事業を実施し、製造者の「ものづくり」を奨励・支援し、販路開拓の意欲高揚を図るとともに、丹後ブランド商品のコンセプト確立とそれに基づくブランドイメージの定着化を図り、流通及び需要の拡大・開拓を推進しました。

食品表示については、令和2年4月1日から新たな食品表示法が施行され、栄養成分表示が義務付けられるなどにより、一層厳格な製造管理が求められ、T a n g o G o o d G o o d s 認定審査基準においても新表示法に基づく対応を実施しました。

また、認定品へのT a n g o G o o d G o o d s ロゴシールの貼付を推進し、地域ブランド商品としての差別化を行いました。

ア 認定状況

（ア）申請状況

申請者数47業者、申請商品数88点

（イ）認定状況

認定者数45業者 認定点数86点

通算（平成30年度～令和2年度）認定者数88業者、
認定点数240点

（ウ）優秀産品表彰

優秀産品表彰制度は、認定品の中で特に優秀と認められるものを選定・表彰する制度で、本年度は2点が表彰されました。また、優秀産品を示すロゴシールの作成、配布を実施しました。

イ T a n g o G o o d G o o d s 認定推進委員会開催

事業実施においては、認定推進委員会委員10名に就任いた

だき認定について協議いただきました。

(ア) 第1回Tango Good Goods認定推進委員会
令和2年4月24日 午後2時開催

(イ) 第2回Tango Good Goods認定推進委員会
令和2年7月29日 午前10時開催

(ウ) 令和2年度Tango Good Goods審査会
審査員として専門家（デザイナー、食品アドバイザー、
マーケティングアドバイザー）3名を委嘱し、審査会を
開催しました。

審査会日時 令和2年7月27日・28日

審査終了後に全体講評及び商品個別相談を実施

ウ Tango Good Goods認定品カタログの作成（B
toB用）及びバイヤーへの配布

令和2年度認定品を掲載したカタログを作成し、見本市等で
バイヤーへ配布しました。作成部数700部

(2) 第22回Tango Good Goods見本市の開催

感染症の流行により開催の判断に苦慮しましたが、感染症対策
を万全に整え第22回目となる見本市を京都丹後ブランド産品会
との共催により、宮津市民体育館において開催し、丹後ブランド
認定商品を中心とした地場産品の地域内PR及び流通促進を図り
ました。

また、2年度認定品を一堂に集めPR展示しました。

資料1

2 京都丹後ブランド産品会の支援及び地域特産品販路開拓事業

Tango Good Goods認定事業者のうち地域外へも、そ
の販路を開拓する意欲のある事業者で発足した「京都丹後ブランド産
品会」の活動を支援し、新商品開発及び商品改良指導、販路開拓等の
事業を実施しました。

(1) 京都丹後ブランド産品会の主な事業

ア 丹後のええもんうまいもん展の開催

イ 展示即売会等の開催情報の提供

ウ 中元カタログ及び歳暮カタログの作成配布

エ ECサイトの運営

資料2

(2) 地場産品販路開拓支援事業

丹後王国「食のみやこ」との連携により、京都市内をはじめとする
近隣の大都市圏において農産物及び地場産品の販路開拓を行い、地域商社

として流通促進を実施するとともに、商品の殺菌処理技術の獲得、パッケージングの改良等について丹後地域加工食品品質向上連絡会において協議、取り組みを行いました。

4 染色体験・手織体験事業

観光客等が地域資源である丹後ちりめん及び織物に対する理解を深め、地域産業に触れてもらう機会を創出するため、網野染色研究会「茜」及び網野機業組合の協力を得て、体験事業を実施し情報発信及び誘客コンテンツの造成・強化を図りました。

(1) 染色体験

感染症による休止期間もありましたが、感染症対策を行い、137名（前年対比44.0%）を受け入れました。

(2) 手織体験

講師育成及び体験内容を協議・検討し、手織体験を新たな体験メニューとして8月1日から開始し、25名を受け入れしました。

Ⅳ 情報収集・提供事業（公益目的事業1）

1 展示即売室即売動向情報収集分析提供事業

展示即売室における日々の顧客、商品、販売情報の収集に取り組み、販売データを分析、加工し新商品の開発、改良の基礎資料としてもらうため出展者へ毎月「アミティ情報」を発行しました。

消費者の購買動向、生の声を伝えることにより出展者の商品開発やセンターとの連携強化を図ることができました。

資料3

2 センターホームページによる地域資源発信事業

地域生産者、消費者が手軽に利用できるタイムリーな情報を提供することを心がけ、地域情報、センター情報、産品情報、広報等をセンター公式ホームページから発信しました。

また、丹後地域及びセンター情報を発信するSNSを展開し、身近な情報を提供することで、地域及びショップへの誘客の増加を図りました。

丹後地域地場産業振興センター公式ホームページURL

<http://www.tango.jibasan.jp/>

資料4

V 地場産品展示普及支援事業（公益目的事業1）

1 地場産品常設展示

当センターの重要な機能及び事業の柱の一つである地場産品のPRを目的とする常設展示即売事業は、地域産品の総合展示場として「丹後ちりめん」をはじめ164業者の地場産品約3,000品目に及ぶ製品を展示・販売しており、来館者の注目も高く、観光関連業者からのご案内も数多くいただいています。

地域の観光資源としての機能強化を図るとともに、丹後を訪れる観光客をはじめ地域内外へも取扱品情報を発信するなど幅広く宣伝・啓発し、販路開拓とともに消費者ニーズの把握による需要拡大に努めました。

店舗における購買動向も分析することで、出展者の商品開発、改良に寄与するほか、センター事業の企画立案の基礎となっています。

また、店舗における商品の見せ方を工夫することで、商品の特徴、魅力をアピールするVMD（ビジュアルマーチャンダイジング）に努め、出展者の商品の魅力発信力を強化するとともにバイヤーへのVMDを含めた商品提案を行いました。特に、近年では地域住民への利便サービスの向上による来場者の増加を目指し、農産物直売コーナーの充実を図っています。

2 丹後産品情報発信事業

京都丹後ブランド産品会との共催で、消費者向けのカatalog（中元・歳暮の2種）を作成し顧客等へ配布するとともに、消費者が直接産品を購入できるECサイトの運営及び京丹后市ふるさと納税サイトの充実を図りました。

特に4月以降は、全国的なマスク不足への対応を受け「シルクマスク」を掲載したところ、多くの方から注文をいただくとともに、TVなどのメディアに取り上げられた商品を中心に好調に推移しました。

URL <http://tango.jibasan-shop.jp/> 独自ショップ
<https://store.shopping.yahoo.co.jp/amitytango/>
YAHOOショップ

資料5

VI 会館提供・コミュニティー事業（収益事業1）

1 会場提供事業

センター2階施設を地域住民、企業、団体等の会議、研修会、展示会等に貸し出すとともに地域コミュニティーの場として地域活性化の一助としました。

資料6

2 京丹後市企業立地推進事業

京丹後市企業立地推進事業の実践場所として、平成27年度に整備したテレワークオフィスの一部をコワーキングスペースとして活用しました。

3 京丹後市観光公社との連携

情報センターを京丹後市観光公社に貸し出し、観光案内業務、丹後情報の発信・配布、共同事業の実施など、観光と地場産業が連携した地域資源の新たな活用展開を行いました。

Ⅶ 誘客販売事業（収益事業2）

1 販売事業

来館者等の利便に資するため土産品としてキーホルダー等の販売を行いました。

2 たんご朝市の開催

たんご朝市は、開設20年を迎え、地域住民・観光客等から好評を得ており朝市出展者会の協力の下、本年度も引き続き毎週日曜日に開催しました。

（1）アミティ丹後春の感謝祭

中止（感染症の拡大、予防のため）

（2）アミティ丹後秋の感謝祭

11月15日（日）8時から10時開催 来場350人

3 野村克也ベースボール展示ギャラリー

故野村克也氏からの貴重な寄贈品を京丹後市から貸与いただき、地域の観光資源として展示を行いました。

今年度は、野村克也ベースボールギャラリー特別展を開催しました。

○オープニング式典

令和3年3月27日

○特別展期間

令和3年3月27日から令和3年5月9日

Ⅷ 管理事業

1 理事会の開催

開催日	主な審議内容
令和 2 年 5 月 8 日 (みなし決議)	○評議員会の招集
令和 2 年 5 月 27 日 (みなし決議)	○理事長の選定
令和 2 年 6 月 10 日	○令和元年度事業報告・収支決算 ○評議員会の招集
令和 2 年 6 月 29 日 (みなし決議)	○理事長の選定 ○専務理事の選定
令和 3 年 3 月 17 日	○令和 3 年度事業計画・正味財産増減予算
令和 3 年 3 月 24 日 (みなし決議)	○専務理事の選定

2 評議員会の開催

開催日	主な審議内容
令和 2 年 5 月 22 日 (みなし決議)	○理事の補欠選任 ○評議員会長の選任
令和 2 年 6 月 29 日	○令和元年度貸借対照表、損益計算書の承認 ○理事、監事の選任 ○評議員の選任
令和 2 年 7 月 15 日 (みなし決議)	○評議員会長の選任

3 監査会

開催日	内容
令和 2 年 5 月 28 日	○令和元年度事業・決算監査

4 全国地場産業振興センター協議会

- (1) 全国地場産業振興センター協議会総会(書面評決)
○令和 2 年 7 月 15 日決議

令和元年度事業報告・収支決算について他

(2) 全国地場産業振興センター協議会令和2年度第1回幹事会

○日 時 令和3年3月12日 午後4時から5時

○場 所 リモート会議

○議 題 (1) 全国センター協議会全国物産展「第2回全国の
ええもん うまいもんフェア」の開催について
(2) 令和3年度全国協議会総会の開催について

貸借対照表

令和3年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	11,272,073	8,122,012	3,150,061
売掛金	1,320,065	3,364,900	△ 2,044,835
未収金	6,377,274	3,549,991	2,827,283
棚卸資産	1,652,708	1,848,110	△ 195,402
流動資産合計	20,622,120	16,885,013	3,737,107
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
建物	150,412,125	163,327,198	△ 12,915,073
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	180,412,125	193,327,198	△ 12,915,073
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	3,045,046	3,044,744	302
預り保証金引当資産	300,000	300,000	0
建物附属設備	8,292,536	11,469,935	△ 3,177,399
構築物	13	13	0
機械装置	7,494,530	8,232,275	△ 737,745
車両運搬具	1,276,970	1,805,855	△ 528,885
什器備品	25	25	0
ソフトウェア	5	849,139	△ 849,134
特定資産合計	20,409,125	25,701,986	△ 5,292,861
(3) その他固定資産			
機械装置	1	1	0
構築物	228,449	288,102	△ 59,653
建物附属設備	1,072	3,870	△ 2,798
什器備品	890,059	1,154,705	△ 264,646
電話加入権	145,600	145,600	0
出資金	150,000	150,000	0
その他固定資産合計	1,415,181	1,742,278	△ 327,097
固定資産合計	202,236,431	220,771,462	△ 18,535,031
資産合計	222,858,551	237,656,475	△ 14,797,924

科 目	当年度	前年度	増 減
Ⅱ負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,591,197	9,468,197	1,123,000
前受金	66,770	66,660	110
預り金	561,488	491,052	70,436
仮受金	220	220	0
流動負債合計	11,219,675	10,026,129	1,193,546
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,149,906	3,044,744	△ 1,894,838
長期預り金	300,000	300,000	0
固定負債合計	1,449,906	3,344,744	△ 1,894,838
負債合計	12,669,581	13,370,873	△ 701,292
Ⅲ正味財産の部			
1. 指定正味財産			
出捐金	30,000,000	30,000,000	0
国庫補助金	31,598,032	34,948,960	△ 3,350,928
京都府補助金	31,598,027	34,099,821	△ 2,501,794
京丹後市補助金	100,072,444	111,061,954	△ 10,989,510
民間組合負担金	1,579,900	1,704,991	△ 125,091
丹後1市2町負担金	236,983	255,747	△ 18,764
指定正味財産合計	195,085,386	212,071,473	△ 16,986,087
(うち基本財産への充当額)	(180,412,125)	(193,327,198)	(△ 12,915,073)
(うち特定資産への充当額)	(14,673,261)	(18,744,275)	(△ 4,071,014)
2. 一般正味財産	15,103,584	12,214,129	2,889,455
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(2,690,818)	(3,912,967)	(△ 1,222,149)
正味財産合計	210,188,970	224,285,602	△ 14,096,632
負債及び正味財産合計	222,858,551	237,656,475	△ 14,797,924

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,000	3,008	△ 8
基本財産受取利息	3,000	3,008	△ 8
事業収益	66,442,884	64,191,378	2,251,506
受講料収益	257,700	461,656	△ 203,956
手数料収益	866,433	1,409,300	△ 542,867
会場使用収益	6,812,723	9,015,352	△ 2,202,629
受取受託産品頒布収益	54,041,811	50,056,560	3,985,251
受取受託商品販売収益	366,788	759,701	△ 392,913
展示小間収益	87,500	1,442,000	△ 1,354,500
食堂施設貸付料収益	720,000	720,000	0
認定シール交付収益	94,050	144,760	△ 50,710
雑収益	2,546,879	182,049	2,364,830
受取補助金等	65,436,532	63,754,790	1,681,742
受取京都府補助金	7,124,000	7,124,000	0
受取市町補助金	41,538,000	38,762,370	2,775,630
その他補助金	0	5,940	△ 5,940
受取補助金等振替	16,774,532	17,862,480	△ 1,087,948
受取負担金	3,214,030	3,233,514	△ 19,484
受取負担金	3,214,030	3,233,514	△ 19,484
雑収益	6,882	7,419	△ 537
受取利息	490	408	82
手数料収益	1,892	2,011	△ 119
受取配当金	4,500	5,000	△ 500
経常収益計	135,103,328	131,190,109	3,913,219
(2) 経常費用			
事業費	128,835,814	126,732,468	2,103,346
役員報酬	4,952,140	4,952,140	0
給料手当	19,743,949	19,818,730	△ 74,781
臨時雇用賃金	5,627,912	5,113,576	514,336
福利厚生費	5,497,018	5,507,507	△ 10,489
退職給付引当費用	0	227,504	△ 227,504
会議費	4,200	134,418	△ 130,218
旅費交通費	77,940	946,636	△ 868,696
通信運搬費	1,027,970	1,026,519	1,451
什器備品費	244,181	0	244,181
消耗品費	1,415,382	1,177,498	237,884
修繕費	6,567,725	4,476,202	2,091,523
印刷製本費	1,947,658	852,223	1,095,435
燃料費	120,000	266,203	△ 146,203
光熱水費	5,086,156	6,037,957	△ 951,801

科目	当年度	前年度	増減
賃借料	1,968,540	3,424,597	△ 1,456,057
保険料	422,571	381,531	41,040
租税公課	6,638,772	6,649,134	△ 10,362
負担金	50,508	121,809	△ 71,301
委託費	5,042,417	6,513,870	△ 1,471,453
広告宣伝費	782,543	524,856	257,687
保守料	132,895	100,797	32,098
普及促進費	212,733	269,800	△ 57,067
手数料	614,127	592,024	22,103
諸謝金	232,000	262,738	△ 30,738
教材費	43,671	79,314	△ 35,643
会場整備費	1,206,480	800,000	406,480
受託産品費	41,371,877	37,261,653	4,110,224
受託商品費	259,575	584,506	△ 324,931
雑費	99,935	77,354	22,581
減価償却費	17,444,939	18,551,372	△ 1,106,433
管理費	5,272,897	4,982,955	289,942
役員報酬	101,061	101,061	0
給料手当	1,171,244	1,175,682	△ 4,438
福利厚生費	291,176	270,476	20,700
退職給付引当費用	0	13,751	△ 13,751
旅費交通費	32,000	218,500	△ 186,500
交際費	4,247	11,000	△ 6,753
通信運搬費	82,553	80,134	2,419
什器備品費	53,240	0	53,240
消耗品費	526,976	108,314	418,662
修繕費	539,660	237,575	302,085
光熱水費	730,618	895,476	△ 164,858
賃借料	0	5,885	△ 5,885
保険料	21,039	19,629	1,410
租税公課	338,728	362,066	△ 23,338
負担金	116,375	160,350	△ 43,975
委託費	383,271	378,794	4,477
諸謝金	0	63,000	△ 63,000
雑費	1,870	2,010	△ 140
減価償却費	878,839	879,252	△ 413
経常費用計	134,108,711	131,715,423	2,393,288
評価損益等調整前当期経常増減額	994,617	△ 525,314	1,519,931
評価損益等計		0	0
当期経常増減額	994,617	△ 525,314	1,519,931

科目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度福利厚生費戻入	1,894,838	0	1,894,838
指定正味財産からの振替	211,555	0	211,555
経常外収益計	2,106,393	0	2,106,393
(2) 経常外費用			
過年度減価償却費	211,555	0	211,555
経常外費用計	211,555	0	211,555
当期経常外増減額	1,894,838	0	1,894,838
当期一般正味財産増減額	2,889,455	△ 525,314	3,414,769
一般正味財産期首残高	12,214,129	12,739,443	△ 525,314
一般正味財産期末残高	15,103,584	12,214,129	2,889,455
II 指定正味財産増減の部			
受取京丹後市補助金	0	1,911,630	△ 1,911,630
一般正味財産への振替額	△ 16,986,087	△ 17,862,480	876,393
当期指定正味財産増減額	△ 16,986,087	△ 15,950,850	△ 1,035,237
指定正味財産期首残高	212,071,473	228,022,323	△ 15,950,850
指定正味財産期末残高	195,085,386	212,071,473	△ 16,986,087
III 正味財産期末残高	210,188,970	224,285,602	△ 14,096,632

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益事業会計						収益事業会計			法人会計 (管理費)	内部取 引消去	合計
	公 1						収 1	収 2				
	新商品・新技術 開発支援事業	人材育成事業	需要開拓事業	情報収集提供事業	会場展示普及 支援事業	小 計	会館提供・コミュ ニティ事業	誘客販売事業	小 計			
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
基本財産運用収益	500	500	500	500	500	500	500	2,500	0	0	500	3,000
基本財産受取利息	500	500	500	500	500	500	500	2,500	0	0	500	3,000
事業収益	42,700	0	1,449,088	0	53,905,825	55,397,613	9,936,083	1,103,288	11,039,371	5,900	66,442,884	
受講料収益	0	0	257,700	0	0	257,700	0	0	0	0	257,700	
手数料収益	42,700	0	810,733	0	13,000	866,433	0	0	0	0	866,433	
会場使用収益	0	0	0	0	0	0	6,812,723	0	6,812,723	0	6,812,723	
受取受託商品頒布収益	0	0	262,220	0	53,779,591	54,041,811	0	0	0	0	54,041,811	
受取受託商品販売収益	0	0	0	0	0	0	0	366,788	366,788	0	366,788	
展示小間収益	0	0	0	0	0	0	0	87,500	87,500	0	87,500	
施設貸付収益	0	0	0	0	0	0	0	720,000	720,000	0	720,000	
事業受託料収益	0	0	0	0	0	0	0	649,000	649,000	0	649,000	
認定シール交付収益	0	0	94,050	0	0	94,050	0	0	0	0	94,050	
雑収入	0	0	24,385	0	113,234	137,619	2,403,360	0	2,403,360	5,900	2,546,879	
受取補助金	2,985,365	591,046	22,363,728	4,214,583	17,183,111	47,337,833	13,062,959	0	13,062,959	5,035,740	65,436,532	
受取府補助金	0	0	3,791,000	1,819,000	1,514,000	7,124,000	0	0	0	0	7,124,000	
受取市町補助金	1,827,966	591,046	16,983,898	2,395,583	12,512,802	34,311,295	3,066,058	0	3,066,058	4,160,647	41,538,000	
(指定正味財産からの振替額)												
国庫補助金	141,994	0	919,928	0	519,156	1,581,078	1,604,664	0	1,604,664	165,186	3,350,928	
京都府補助金	141,994	0	70,794	0	519,156	731,944	1,604,664	0	1,604,664	165,186	2,501,794	
京丹後市補助金	865,246	0	594,037	0	2,088,145	3,547,428	6,695,304	0	6,695,304	535,223	10,777,955	
民間組合負担金	7,100	0	3,540	0	25,958	36,598	80,234	0	80,234	8,259	125,091	
丹後1市2町負担金	1,065	0	531	0	3,894	5,490	12,035	0	12,035	1,239	18,764	
受取負担金	82,000	0	562,662	0	782,482	1,427,144	1,786,886	0	1,786,886	0	3,214,030	
受取負担金	82,000	0	562,662	0	782,482	1,427,144	1,786,886	0	1,786,886	0	3,214,030	
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	1,892	1,892	4,990	6,882	
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	490	490	
受取手数料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,892	
受取配当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,500	4,500	
経常収益計	3,110,565	591,546	24,375,978	4,215,083	71,871,918	104,165,090	24,785,928	1,105,180	25,891,108	5,047,130	135,103,928	
(2) 経常費用												
事業費												
役員報酬	252,653	252,653	3,208,817	480,046	652,653	4,846,822	105,318	0	105,318	0	4,952,140	
給料手当	188,230	271,892	12,821,062	2,196,089	4,078,455	19,555,728	167,314	20,907	188,221	0	19,743,949	
臨時雇用賃金	0	0	0	0	5,627,912	5,627,912	0	0	0	0	5,627,912	
福利厚生費	79,969	98,109	3,278,228	550,694	1,426,880	5,433,880	58,607	4,531	63,138	0	5,497,018	
会議費	0	0	4,200	0	0	4,200	0	0	0	0	4,200	
旅費交通費	0	0	77,940	0	0	77,940	0	0	0	0	77,940	
通信運搬費	0	0	150,434	329,161	548,375	1,027,970	0	0	0	0	1,027,970	
什器備品費	0	0	0	0	244,181	244,181	0	0	0	0	244,181	
消耗品費	14,115	0	355,559	268,634	760,363	1,398,671	5,427	11,284	16,711	0	1,415,382	
修繕費	168,800	0	0	0	6,318,845	6,487,645	14,080	66,000	80,080	0	6,567,725	
印刷製本費	0	0	677,524	22,000	1,197,034	1,896,558	0	51,100	51,100	0	1,947,658	
燃料費	0	0	120,000	0	0	120,000	0	0	0	0	120,000	
光熱水費	209,767	0	0	0	2,286,214	2,495,981	2,589,964	211	2,590,175	0	5,086,156	
賃借料	0	0	460,904	361,648	574,200	1,396,752	571,788	0	571,788	0	1,968,540	
保険料	40,200	0	107,952	0	70,014	218,166	204,390	15	204,405	0	422,571	
租税公課	740,082	0	227,452	0	1,740,666	2,708,200	3,930,308	264	3,930,572	0	6,638,772	
負担金	0	0	32,508	0	18,000	50,508	0	0	0	0	50,508	
委託費	244,002	0	364,384	0	1,671,643	2,280,029	2,762,203	185	2,762,388	0	5,042,417	
広告宣伝費	0	0	335,018	0	343,045	678,063	0	104,480	104,480	0	782,543	
保守料	0	0	0	132,895	0	132,895	0	0	0	0	132,895	

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益事業会計										収益事業会計			法人会計 (管理費)	内部取 引消去	合計
	公 1					小					収 1		収 2			
	新商品・新技術 開発支援事業	人材育成事業	需要開拓事業	情報収集提供事業	地場産品展示普及 支援事業	小	計	会館提供・コミュニ ティ事業	誘客販売事業	小	計					
普及促進費	0	0	0	0	0	180,483	0	180,483	0	32,250	32,250	0	212,733			
手数料	0	0	15,138	0	0	598,989	0	598,989	0	0	0	0	614,127			
諸謝金	0	0	132,000	0	0	132,000	0	132,000	0	100,000	100,000	0	232,000			
教材費	0	0	43,671	0	0	43,671	0	43,671	0	0	0	0	43,671			
会場整備費	0	0	929,500	0	0	929,500	0	929,500	0	276,980	276,980	0	1,206,480			
受託産品費	0	0	161,383	0	0	41,371,877	0	41,371,877	0	0	0	0	41,371,877			
受託商品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	259,575	259,575	0	259,575			
雑費	0	0	0	0	0	99,935	0	99,935	0	0	0	0	99,935			
減価償却費	1,268,956	0	1,766,194	0	0	6,564,664	0	6,564,664	0	10,880,275	10,880,275	0	17,444,939			
管理費																
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	101,061			
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,171,244			
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	291,176			
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32,000			
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,247			
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	82,553			
什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53,240			
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	526,976			
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	539,660			
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	730,618			
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21,039			
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	338,728			
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	116,375			
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	383,271			
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,870			
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	878,839			
経常費用計	3,206,774	622,654	25,269,868	4,341,167	73,177,895	106,618,358	106,618,358	106,618,358	21,289,674	927,782	22,217,456	0	134,108,711			
当期経常増減額	△ 96,209	△ 31,108	△ 893,890	△ 126,084	△ 1,305,977	△ 2,453,268	△ 2,453,268	△ 2,453,268	3,496,254	177,398	3,673,652	0	994,617			
2. 経常外増減の部																
(1) 経常外収益																
過年度福利厚生費戻入	17,053	24,632	1,161,541	198,957	369,493	1,771,676	1,771,676	1,771,676	15,158	1,894	17,052	0	1,894,838			
指定正味財産からの振替	0	0	211,555	0	0	211,555	211,555	211,555	0	0	0	0	211,555			
経常外収益計	17,053	24,632	1,373,096	198,957	369,493	1,983,231	1,983,231	1,983,231	15,158	1,894	17,052	0	2,106,393			
(2) 経常外費用																
過年度減価償却費	0	0	211,555	0	0	211,555	211,555	211,555	0	0	0	0	211,555			
経常外費用計	0	0	211,555	0	0	211,555	211,555	211,555	0	0	0	0	211,555			
当期経常外増減額	17,053	24,632	1,161,541	198,957	369,493	1,771,676	1,771,676	1,771,676	15,158	1,894	17,052	0	1,894,838			
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
当期一般正味財産増減額	△ 79,156	△ 6,476	267,651	72,873	454,964	709,856	709,856	709,856	1,389,554	1,894	1,391,448	0	2,889,455			
一般正味財産期首残高	△ 1,147,792	△ 1,231,735	△ 6,581,906	△ 1,831,407	△ 9,081,503	△ 19,874,343	△ 19,874,343	△ 19,874,343	26,931,079	174,866	27,105,945	0	12,214,129			
一般正味財産期末残高	△ 1,226,948	△ 1,238,211	△ 6,314,255	△ 1,758,534	△ 8,626,539	△ 19,164,487	△ 19,164,487	△ 19,164,487	28,320,633	176,760	28,497,393	0	15,103,584			
II 指定正味財産増減の部																
受取補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
一般正味財産への振替額	△ 1,157,399	0	△ 1,800,385	0	△ 3,156,309	△ 6,114,093	△ 6,114,093	△ 6,114,093	△ 9,996,901	0	△ 9,996,901	0	△ 16,986,087			
当期指定正味財産増減額	△ 1,157,399	0	△ 1,800,385	0	△ 3,156,309	△ 6,114,093	△ 6,114,093	△ 6,114,093	△ 9,996,901	0	△ 9,996,901	0	△ 16,986,087			
指定正味財産期首残高	13,381,621	5,000,000	12,773,830	5,000,000	42,105,132	78,260,583	78,260,583	78,260,583	117,379,858	281	117,380,139	0	212,071,473			
指定正味財産期末残高	12,224,222	5,000,000	10,973,445	5,000,000	38,948,823	72,146,490	72,146,490	72,146,490	107,382,957	281	107,383,238	0	195,085,386			
III 正味財産期末残高	10,997,274	3,761,789	4,659,190	3,241,466	30,322,284	52,982,003	52,982,003	52,982,003	135,703,590	177,041	135,880,631	0	210,188,970			

財産目録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等 公：公益目的事業 収：収益事業 法：管理業務	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	182,325
普通預金			11,089,748
	京都銀行網野支店 普通預金263880	運転資金として	(8,108,552)
	京都北都信用金庫網野 支店 普通預金0314547	同上	(2,570,601)
	京都農業協同組合網野 支店 普通預金2374168	同上	(396,033)
	但馬信用金庫 久美浜支店 普通預金0061279	同上	(14,562)
売掛金			1,320,065
	アミティ丹後売掛金	顧客掛売	(1,320,065)
未収金			6,377,274
	地場産品製造業者 京丹後市	公：丹後産品PR事業負担金	(51,013)
		公：丹後地域地場産業振興センター運 営費補助金第5期	(3,630,000)
		収：同上按分	(153,000)
		法：同上按分	(235,000)
	同上	収：野村ギャラリー特別展コーデ ィネット事業受託料	(649,000)
	同上	収：1～3月サテライトオフィス賃借 料	(134,373)
	同上	収：10～3月ケーブルテレビスタジオ 共益費	(310,200)
	クレジットカード	公：地場産品展示普及支援事業に係る クレジットカード利用顧客等	(574,897)
	会館利用者	収：会館提供事業に係る3月会場利用 料	(639,791)
棚卸資産	展示即売室	収：野村克也関連商品	1,652,708
流動資産合計			20,622,120

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等 公：公益目的事業 収：収益事業 法：管理業務	金 額
(固定資産) 基本財産	建物	場所：当センター建物 形状：3階建 床面積：3787㎡	公：使用している面積の按分。 収：会館提供事業に使用している面積の按分。 法：使用している面積の按分。	180,412,125 150,412,125 (40,415,121) (99,730,077) (10,266,927)
	定期預金	京都北都信用金庫網野支店 定期預金3113488	運用益を公：の財源として使用。 運用益を法：の財源として使用。	30,000,000 (25,000,000) (5,000,000)
特定資産				20,409,125
	退職給付引当資産	京都銀行網野支店 定期預金1002299	退職給付引当金の支払財源として積み立てている。	3,045,046
	預り保証金引当資産	京都北都信用金庫網野支店 定期預金2930663	食堂施設貸付預り保証金を定期預金として積立	300,000
	建物附属設備	自動扉、空調、消火、電気設備 同上	公：使用している面積の按分。 収：会館提供事業に使用している面積の按分。	8,292,536 (1,687,764) (6,604,772)
	構築物	建物以外の建造物	公：使用している面積の按分。 収：会館提供事業に使用している面積の按分。 法：使用している面積の按分。	13 (5) (6) (2)
	機械装置	高機能急速冷凍装置 自家用発電設備	公：新商品・新技術開発事業に使用している。 公：使用している面積の按分。 収：会館提供事業に使用している面積の按分。 法：使用している面積の按分。	7,494,530 (2,895,345) (1,655,435) (2,667,800) (275,950)
	車両運搬具	公用車	公：需要開拓事業に使用している。	1,276,970 (1,276,970)
	什器備品	陳列ケース、レジカウンター等 会議用机、椅子 応接室椅子等	公：地場産品展示普及支援事業に使用している。 収：会館提供事業に使用している。 法：管理運営に使用している。	25 (10) (14) (1)
	ソフトウェア	丹後産品集出荷、販売管理システム	公：に使用している。	5

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等 公：公益目的事業 収：収益事業 法：管理業務	金 額
その他固定資産	機械装置	糸繰機等	公：需要開拓事業織物見学に使用している。	1,415,181 1
		構築物	建物以外の建造物	公：に使用している面積の按分。 収：会館提供事業に使用している面積の按分。 法：に使用している面積の按分。
	建物附属設備	警備保障システム等	公：に使用している面積の按分。	1,072 (386)
		同上	収：会館提供事業に使用している面積の按分。	(621)
	什器備品	同上	法：に使用している面積の按分。	(65)
		冷蔵ケース、陳列棚等	公：地場産品展示普及支援事業に使用している。	890,059 (220,752)
		同上	公：海の京都丹後物産コーナー（高島屋洛西店）に使用している。	(660,224)
	電話加入権	事務室電話	収：会館提供事業に使用している。	(9,083)
			公：利用率案分 法：利用率案分	145,600 (131,040) (14,560)
	出資金	京都北都信用金庫 会員番号0018743 但馬信用金庫 会員番号5314586	金銭消費貸借契約に係る京都北都信用金庫定款に基づく出資	150,000 (100,000)
			金銭消費貸借契約に係る但馬信用金庫定款に基づく出資	(50,000)
	固定資産合計			
資産合計				222,858,551
(流動負債)	未払金	地場産品製造業者	公：地場産品展示普及支援事業に係る3月受託産品費	10,591,197 (2,885,546)
前受金			舞鶴年金事務所 京丹後市 京都府 国庫	公：3月経費
	収：3月経費	(1,988,729)		
	法：3月経費	(833,807)		
	3月保険料	(306,460)		
	法人市民税均等割	(60,000)		
	法人府民税均等割	(20,000)		
	令和2年度確定消費税	(769,700)		
会場利用者	収：会館提供事業に係る4月会場利用料	66,770		

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等 公：公益目的事業 収：収益事業 法：管理業務	金 額
(流動負債)	預り金			561,488
	源泉徴収所得税	国庫	1～3月所得税預り	(125,628)
	地方税	京丹後市	3月地方税預り	(136,600)
	社会保険料	舞鶴年金事務所	3月保険料	(299,260)
	仮受金		銀行振込手数料	220 (220)
流動負債合計				11,219,675
(固定負債)	退職給付引当金	職員分	職員3名に対する退職給付金引当金	1,149,906
	長期預り金	網野観光開発(有)	収：食堂施設保証金	300,000
固定負債合計				1,449,906
負債合計				12,669,581
正味財産				210,188,970

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
定額法による減価償却を実施している。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は税込み方式によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金については中小企業退職金共済制度を活用し掛金をおこなっているが、過去の勤務掛金について遡及し切れない金額を退職給付金引当金として計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
建物	163,327,198	0	12,915,073	150,412,125
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小計	193,327,198	0	12,915,073	180,412,125
特定資産				
退職給付引当資産	3,044,744	302	0	3,045,046
預り保証金引当資産	300,000	0	0	300,000
修繕工事等積立金	0	0	0	0
建物付属設備	11,469,935	0	3,177,399	8,292,536
構築物	13	0	0	13
機械装置	8,232,275	0	737,745	7,494,530
車両運搬具	1,805,855	0	528,885	1,276,970
什器備品	25	0	0	25
ソフトウェア	849,139	0	849,134	5
小計	25,701,986	302	5,293,163	20,409,125
合計	219,029,184	302	18,208,236	200,821,250

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
建物	150,412,125	(150,412,125)		
定期預金	30,000,000	(30,000,000)		
小計	180,412,125	(180,412,125)	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	3,045,046			(3,045,046)
預り保証金引当資産	300,000		(300,000)	
建物付属設備	8,292,536	(5,901,718)	(2,390,818)	
構築物	13	(13)		
機械装置	7,494,530	(7,494,530)		
車両運搬具	1,276,970	(1,276,970)		
什器備品	25	(25)		
ソフトウェア	5	(5)		
小計	20,409,125	(14,673,261)	(2,690,818)	(3,045,046)
合計	200,821,250	(195,085,386)	(2,690,818)	(3,045,046)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
出捐金	京都府、自治体、関係団体	30,000,000	0	0	30,000,000	指定正味財産
建設費補助金	国	34,099,821	0	2,501,794	31,598,027	
同上	京都府	34,099,821	0	2,501,794	31,598,027	
建設費等補助金	京丹後市	16,082,329	0	1,179,906	14,902,423	
建設費等負担金	丹後織物工業組合	1,704,991	0	125,091	1,579,900	
同上	丹後1市2町	255,747	0	18,764	236,983	
高度化資金返済補助金	京丹後市	72,170,566	0	5,294,923	66,875,643	
空調設備等改修工事補助金	京丹後市	4,038,800	0	1,366,200	2,672,600	
公用車購入補助金	京丹後市	1,805,854	0	528,885	1,276,969	
施設改修事業費補助金(屋上防水工事)	京丹後市	2,418,054	0	832,755	1,585,299	
施設改修事業費補助金(昇降機修繕)	京丹後市	3,569,108	0	532,770	3,036,338	
施設改修事業費補助金(自動扉修繕)	京丹後市	249,060	0	56,280	192,780	
施設改修事業費補助金(下水道接続工事)	京丹後市	2,495,909	0	460,043	2,035,866	
施設改修事業費補助金(絨毯等張替)	京丹後市	1	0	0	1	
高機能急速冷凍装置導入事業補助金	京丹後市	3,269,565	0	374,220	2,895,345	
大規模改修補助金(自家用発電設備)	京丹後市	4,962,708	0	363,528	4,599,180	
丹後産品集積活性化事業(ソフトウェア)	国	849,139	0	849,134	5	
小計		212,071,473	0	16,986,087	195,085,386	
地場産業等振興対策費補助金	京都府	0	7,124,000	7,124,000	0	
運営費補助金	京丹後市	0	38,938,000	38,938,000	0	
大規模改修補助金	京丹後市	0	2,600,000	2,600,000	0	
小計		0	48,662,000	48,662,000	0	
合計		212,071,473	48,662,000	65,648,087	195,085,386	

(注) 指定正味財産の当期減少額は、次項6.の振替である。

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 減価償却費計上による振替額	16,986,087
合 計	16,986,087

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
基本財産			
建物	579,703,551	429,291,426	150,412,125
特定資産			
建物付属設備	204,362,161	196,069,625	8,292,536
構築物	46,158,310	46,158,297	13
機械装置	15,150,000	7,655,470	7,494,530
車両運搬具	4,319,506	3,042,536	1,276,970
什器備品	20,471,734	20,471,709	25
ソフトウェア	84,913,500	84,913,495	5
その他固定資産			
機械装置	390,000	389,999	1
構築物	5,382,750	5,154,301	228,449
建物付属設備	1,490,240	1,489,168	1,072
什器備品	35,453,828	34,563,769	890,059
合 計	997,795,580	829,199,795	168,595,785

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	3,044,744	0	0	1,894,838	1,149,906

※当期減少額については、京都府の公益法人立入検査による指摘で年度末に必要な引当金に修正した。

3. 退職金の積立

独立行政法人勤労者退職金共済機構による中小企業退職金共済制度へ掛金を納付している。

令和2年度監査報告書

令和3年5月20日

公益財団法人 丹後地域地場産業振興センター
理事長 中山 泰 様

監 事

松本 淳

監 事

柳内 研一

1. 監査の実施概要

令和3年5月20日、丹後地域地場産業振興センターにおいて、公益財団法人 丹後地域地場産業振興センターの令和2年度（自 令和2年4月1日～至 令和3年3月31日）の業務及び会計の状況について、前田尚専務理事、畑中秀隆事務局長及び山口正彦事務局次長の説明を聴取、関係資料の提出を求めて監査を実施した。

2. 監査意見

監査の結果、私たちの意見は次のとおりです。

- (1) 事業報告書の内容は、適正であることを認めます。
- (2) 正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は、令和2年度の収支及び同年度末現在の財政状況を適正に表示していると認めます。

以上のとおり報告します。

令和3年度

公益財団法人丹後地域地場産業振興センター事業計画

はじめに

2020年は、世界中がコロナに翻弄された1年でした。

当地域においても経済が停滞する中、G o T o事業の実施により上向きかけた矢先に2度目の緊急事態宣言が発出され、先行きの不透明感が増す状況となっています。

このような状況ではありますが、ワクチンの接種やウイズコロナでの新しい生活様式の定着など少しずつ経済が動き出す気配が見えてきました。当センターにおいても厳しい経済環境ではありますが、新しいサービス、技術が求められる中、下記に掲げる事業を通し、地域の繁栄に尽力してまいり所存であります。

I 新商品・新技術開発事業（公益目的事業1）

1 丹後地域新商品・新技術開発支援事業

加工食品の保存性の向上や価格の適正化など丹後地域が抱える問題を解消すべく新商品・新技術の開発に取り組む。

2 丹後地域加工食品品質向上連絡会

当地域で製造される加工食品類等はパッケージング、滅菌処理技術など販路が求める技術を獲得、普及しているといえず広く流通し得る商品になりえていない。これらの課題に対し、令和元年度に丹後地域の加工食品製造者の商品開発、加工技術の向上、販路開拓支援を促進することを目的に設立した丹後地域加工食品品質向上連絡会において課題を共有し、解決に向けた方策を検討する。

II 人材育成事業（公益目的事業1）

伝統産業である織物業や基幹産業である機械金属業をはじめ、地域事業所・商店街等の維持・再生・発展を図るとともに、地域の特性を活かした未来指向型の

産業・ワークスタイルを創造し、新たな産業・事業所の創出を図り、雇用・就業機会の開発と就業を促進するため下記の人材育成事業を実施する。

1 創業支援事業

平成26年度から創業支援事業者として創業支援窓口を開設しており、今年度も引き続き、関係機関・団体と連携協力し、相談及び指導、情報提供を行う。

2 手機講習会の開催

研究開発棟に設置の手機を活用し、丹後地域の伝統産業である機織り講習を開催するとともに織物体験講師の育成を図る。

3 京丹後市職業訓練校共催事業

当地域の地場産業である着物の着用機会の増進及び丹後ちりめんの完成品化に寄与する人材育成を目指し、下記事業実施する。

(1) きもの着付教室

4 丹後地域生産者・製造者レベルアップ支援事業

丹後地域の加工事業者等に対し、販路が求める加工技術に関する研修を行うことで事業者及び地域の総合的なレベルアップを図る。

Ⅲ 需要開拓事業（公益目的事業1）

1 丹後ブランド商品認定事業

(1) T a n g o G o o d G o o d s 認定事業

事業開始以来23年目を迎えるT a n g o G o o d G o o d s 認定事業を今年度も実施し、製造者の「ものづくり」を奨励・支援し、販路開拓の意欲高揚を図るとともに、丹後ブランド商品のコンセプト確立とそれに基づくブランドイメージの定着化を図り、流通及び需要の拡大・開拓を推進する。

令和2年4月1日から新しい食品表示法に基づく栄養成分表示が義務化されており、T a n g o G o o d G o o d s 認定事業及びセンターで取り扱う地場産品は同法の基準に基づくものとしている。

T a n g o G o o d G o o d s 認定審査基準においては、厳格な新コンプライアンスへの対応が求められており、再度、製造者の意識を高めT a n g o G o o d G o o d s としての質的向上を図る。

また、認定品へのT a n g o G o o d G o o d s ロゴシール貼付指導を推進し、地域ブランド商品として差別化を図る。

○T a n g o G o o d G o o d s 認定推進協議会開催

○T a n g o G o o d G o o d s 認定募集

○T a n g o G o o d G o o d s 審査会の開催

○令和3年度認定品のT a n g o G o o d G o o d s 認定品カタログの作成（BtoB）とバイヤーへの配布

（2）丹後ブランド商品の販売促進と見本市の開催

第23回目となる丹後ブランド産品の見本市を開催し、丹後ブランド認定産品を中心とした地場産品の地域内PR及び流通促進を図る。

また、T a n g o G o o d G o o d s の商品流通を促進するためのPR展示を実施する。

2 京都丹後ブランド産品会の支援

T a n g o G o o d G o o d s 認定事業者のなかから地域外へも、販路を開拓する意欲のある事業者で発足した「京都丹後ブランド産品会」の活動を支援し、新商品開発、販路開拓等の事業を実施する。

3 地域特産品販路開拓事業

（1）地場産品販路開拓支援事業

都市部におけるスーパーマーケット及び特産品ショップの開拓を進め、地域商社機能としての地場産品の卸売事業を実施する。

（2）丹後のええもん うまいもん展開催事業

京都丹後ブランド産品会を支援し、京都、大阪、名古屋等の大都市圏において丹後産品及び地域紹介を目的として、「丹後のええもん うまいもん展」を開催する。

（3）丹後王国「食のみやこ」との連携による丹後産品流通支援事業

丹後王国との連携により、京都市内をはじめとする近隣の大都市圏を対象に、農産物及び農水産加工品等の地場産品の販路開拓及び流通支援を行う。

4 染色体験・手機体験事業

観光客等が地域資源である丹後ちりめん及び織物に対する理解を深め、地場産業に触れてもらう機会を創出するため、網野染織研究会「茜」及び網野機業組合の協力を得て体験、展示事業を実施し、情報発信及び誘客の強化を図る。

IV 情報収集・提供事業（公益目的事業1）

1 展示即売室即売動向情報収集分析提供事業

展示即売室における日々の顧客、商品、販売情報の収集に取り組み、販売データを分析、加工、提供し、アミティ情報の発行により各種情報をタイムリーに提供し、業者の経営に寄与するとともに、業者との意思疎通の一助に資する。

2 ホームページによる地域資源発信事業

当センターオフィシャルホームページにおいて地域情報、センター情報、産品情報、地域企業情報等をホームページにより発信するとともにSNSツールを活用しセンターホームページへの誘導を図るとともにタイムリーな情報提供を行う。

また、地域自治体及び機関・団体等と連携し、地域資源情報等を積極的に交換し地域の魅力をPRする。

3 物産展等の販売機会情報収集提供事業

各地域地場産センターや地域内外のイベントなど地域PRに有効な物産展情報を収集し、出展意欲のある企業へ情報提供を実施し地域PRの機会を提供する。

V 地場産品展示普及支援事業（公益目的事業1）

1 地場産品常設展示

当センターの重要な機能及び事業の柱の一つである地場産品のPRを目指す常設展示即売事業は、地域産品の総合展示場として「丹後ちりめん」をはじめ地場産品約1700品目に及ぶ製品を展示している。

今後も年間を通して丹後を訪れる観光客をはじめ地域内外へも取扱品情

報を発信するなど幅広く宣伝・啓発し、販路開拓とともに消費者ニーズの把握による需要拡大に努める。

2 丹後産品情報発信事業

コンシューマー向けカタログ（中元・歳暮の2種）の作成・配布に加え、ECサイト及びふるさと納税制度の活用により、通信販売事業を引き続き実施するとともに、消費者が欲する新商品及びサービスの開発を行う。

VI 会館提供・コミュニティー事業（収益事業1）

1 会場提供事業

センター施設を地域住民、企業、団体等の会議、研修会、展示会等に貸し出し、地域コミュニティーの場として地域活性化の一助に資する。

2 京丹後市企業立地推進事業

京丹後市が推進する企業立地の事業の中で、京丹後型ワークスタイルを推進するため当センターの「情報センター」を実践場所として活用する。

VII 誘客販売事業（収益事業2）

1 販売事業

来館者等の利便に資するため、土産品としてのキーホルダー等の販売を行う。

2 たんご朝市の開催

たんご朝市は、開設21年を迎え、地域住民・観光客等から好評を得ている。

また、生産者自らが自身の生産物の価値を検証し、価格を決定、販売する展示即売室に常設の農産物直売所方式は消費者に好評であり、令和2年度においても引き続き実施するとともに、出品者の開拓、消費者へのアピールを行う。

3 野村克也ベースボール展示ギャラリー

野村克也氏からの貴重な寄贈品を展示し、郷土の英雄の偉功をたたえる

とともに地域誘客の一助とする。

Ⅶ 管理事業

1 理事会・評議員会の開催

センターの適正・円滑な運営を図るため、理事会・評議員会を開催する。

(1) 定時理事会

開催予定	主な審議内容
令和3年5月	令和2年度事業報告・決算報告ほか
令和4年3月	令和4年度事業計画案・予算ほか

(2) 定時評議員会

開催予定	主な審議内容
令和3年6月	令和2年度事業報告・決算報告

2 全国地場産業振興センター協議会

全国の地場産業振興センターの連絡・連携を目的として同協議会が設立されており、令和2～3年度は当センターが幹事となる。

令和3年度正味財産増減予算書
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益事業会計						収益事業会計				法人会計 (管理費)	内部取 引消去	合計	
	公1			小			計		計					
	新商品・新技術 開発支援事業	人材育成事業	需要開拓事業	情報収集提供事業	会場展示普及 支援事業	小	計	収1	収2	計				
I 一般正味財産増減の部														
1. 経常増減の部														
(1) 経常収益														
基本財産運用益	500	500	500	500	500	500	500	500	500	0	0	500	0	3,000
基本財産受取利息	500	500	500	500	500	500	500	500	500	0	0	500	0	3,000
事業収益	100,000	3,000	5,872,000	0	40,000,000	45,975,000	45,975,000	9,120,000	360,000	0	0	9,480,000	0	55,455,000
受講料収益	0	3,000	578,000	0	0	581,000	581,000	0	0	0	0	0	0	581,000
手数料収益	100,000	0	1,191,000	0	0	1,291,000	1,291,000	0	0	0	0	0	0	1,291,000
会場使用収益	0	0	0	0	0	0	0	8,400,000	0	0	0	8,400,000	0	8,400,000
受取受託商品頒布収益	0	0	3,320,000	0	40,000,000	43,320,000	43,320,000	0	0	0	0	0	0	43,320,000
受取受託商品販売収益	0	0	0	0	0	0	0	0	260,000	0	0	260,000	0	260,000
展示小間収益	0	0	654,000	0	0	654,000	654,000	0	100,000	0	0	100,000	0	754,000
施設貸付収益	0	0	0	0	0	0	0	720,000	0	0	0	720,000	0	720,000
認定シール交付収益	0	0	129,000	0	0	129,000	129,000	0	0	0	0	0	0	129,000
受取補助金	4,416,900	595,000	23,192,703	4,219,000	13,814,310	46,237,913	46,237,913	13,063,900	0	0	0	13,063,900	0	65,053,904
受取府補助金	0	0	5,727,000	932,000	465,000	7,124,000	7,124,000	0	0	0	0	0	0	7,124,000
受取市町補助金 (指定正味財産からの振替額)	1,960,000	595,000	16,726,000	3,287,000	10,193,000	32,761,000	32,761,000	3,067,000	0	0	0	3,067,000	0	40,705,000
国庫補助金	421,723	0	70,798	0	519,156	1,011,677	1,011,677	1,604,664	0	0	0	1,604,664	165,186	2,781,527
京都府補助金	421,723	0	70,794	0	519,156	1,011,673	1,011,673	1,604,664	0	0	0	1,604,664	165,186	2,781,523
京丹後市補助金	1,589,205	0	594,040	0	2,088,146	4,271,391	4,271,391	6,695,304	0	0	0	6,695,304	535,221	11,501,916
民間組合負担金	21,086	0	3,540	0	25,958	50,584	50,584	80,233	0	0	0	80,233	8,259	139,076
丹後1市2町負担金	3,163	0	531	0	3,894	7,588	7,588	12,035	0	0	0	12,035	1,239	20,862
受取負担金	82,000	0	548,000	0	706,000	1,336,000	1,336,000	1,811,000	0	0	0	1,811,000	0	3,147,000
受取負担金	82,000	0	548,000	0	706,000	1,336,000	1,336,000	1,811,000	0	0	0	1,811,000	0	3,147,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	50,000	0	0	50,000	0	51,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000
受取手数料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	50,000	0	0	50,000	0	51,000
経常収益計	4,599,400	598,500	29,613,203	4,219,500	54,520,810	93,551,413	93,551,413	23,994,900	410,000	0	0	24,404,900	5,753,591	123,709,904
(2) 経常費用														
事業費														
役員報酬	253,000	253,000	3,209,000	481,000	253,000	4,449,000	4,449,000	253,000	0	0	0	253,000	0	4,702,000
給料手当	190,000	274,000	12,903,000	2,211,000	4,105,000	19,683,000	19,683,000	169,000	22,000	0	0	191,000	0	19,874,000
臨時雇用賃金	0	0	15,000	0	7,330,000	7,345,000	7,345,000	0	0	0	0	0	0	7,345,000
福利厚生費	82,000	100,000	3,325,000	559,000	1,805,000	5,871,000	5,871,000	77,000	5,000	0	0	82,000	0	5,953,000
会議費	0	0	30,000	0	0	30,000	30,000	0	0	0	0	0	0	30,000
旅費交通費	80,000	0	694,000	0	0	774,000	774,000	0	0	0	0	0	0	774,000
通信運搬費	0	0	411,000	317,000	554,000	1,282,000	1,282,000	12,000	0	0	0	12,000	0	1,294,000
什器備品費	0	0	0	0	209,000	209,000	209,000	53,000	0	0	0	53,000	0	262,000
消耗品費	27,000	0	345,000	217,000	381,000	970,000	970,000	54,000	0	0	0	54,000	0	1,024,000
修繕費	100,000	0	235,000	0	784,000	1,119,000	1,119,000	350,000	0	0	0	350,000	0	1,469,000
印刷製本費	0	0	605,000	22,000	279,000	906,000	906,000	0	0	0	0	0	0	906,000
燃料費	0	0	300,000	0	0	300,000	300,000	0	0	0	0	0	0	300,000
光熱水費	255,000	0	0	0	2,481,000	2,736,000	2,736,000	3,260,000	1,000	0	0	3,261,000	0	5,997,000
賃借料	0	0	1,353,000	1,010,000	0	2,363,000	2,363,000	0	0	0	0	0	0	2,363,000
保険料	41,000	0	124,000	0	71,000	236,000	236,000	205,000	0	0	0	205,000	0	441,000
租税公課	741,000	0	260,000	0	1,929,000	2,930,000	2,930,000	4,004,000	1,000	0	0	4,005,000	0	6,935,000
負担金	0	0	121,000	0	18,000	139,000	139,000	0	0	0	0	0	0	139,000
委託費	268,000	0	646,000	0	1,670,000	2,584,000	2,584,000	3,369,000	1,000	0	0	3,370,000	0	5,954,000
広告宣伝費	0	0	279,000	0	316,000	595,000	595,000	0	36,000	0	0	36,000	0	631,000
保守料	0	0	0	120,000	0	120,000	120,000	0	0	0	0	0	0	120,000
資料購入費	0	0	0	10,000	0	10,000	10,000	0	0	0	0	0	0	10,000
普及促進費	0	0	0	0	310,000	310,000	310,000	0	43,000	0	0	43,000	0	353,000
手数料	0	0	60,000	0	457,000	517,000	517,000	0	0	0	0	0	0	517,000
諸謝金	100,000	0	198,000	0	0	298,000	298,000	0	0	0	0	0	0	298,000

令和3年度正味財産増減予算書
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益事業会計						収益事業会計			法人会計 (管理費)	内部取 引消去	合計
	公 1						収 1	収 2				
	新商品・新技術 開発支援事業	人材育成事業	需要開拓事業	情報収集提供事 業	地場産品展示普 及支援事業	小	計	会館提供・コミュ ニティー事業	誘客販売事業			
教材費	0	3,000	264,000	0	0	0	267,000	0	0	0	267,000	
会場整備費	0	0	800,000	0	0	0	800,000	0	0	0	800,000	
受託商品費	0	0	2,281,000	0	30,000,000	0	32,281,000	0	0	0	32,281,000	
受託商品費	0	0	0	0	0	0	0	193,000	193,000	0	193,000	
雑費	0	0	5,000	0	50,000	0	55,000	0	0	0	55,000	
減価償却費	2,566,392	0	916,653	0	3,527,037	0	7,010,082	10,865,262	0	10,865,262	17,875,344	
管理費												
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	354,000	
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,179,000	
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	314,000	
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,000	
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	233,000	
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31,000	
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	82,000	
什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000	
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	170,000	
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	842,000	
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44,000	
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000	
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	170,000	
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	842,000	
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44,000	
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000	
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	881,000	
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22,000	
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	363,000	
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	178,000	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	383,000	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65,000	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	878,012	
経常費用計	4,703,392	630,000	29,379,653	4,947,000	56,529,037	96,189,082	96,189,082	22,671,262	302,000	22,973,262	125,237,356	
当期経常増減額	△ 103,992	△ 31,500	233,550	△ 727,500	△ 2,008,227	△ 2,637,669	△ 2,637,669	1,323,638	108,000	1,431,638	△ 1,527,452	
2. 経常外増減の部												
(1) 経常外収益												
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用												
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	0	130,220	130,220	130,220	△ 1,193,419	△ 108,000	△ 1,301,419	0	
当期一般正味財産増減額	△ 103,992	△ 31,500	233,550	△ 727,500	△ 1,878,007	△ 2,507,449	△ 2,507,449	130,219	0	130,219	△ 1,527,452	
一般正味財産期首残高	△ 785,240	△ 1,276,235	△ 7,899,047	△ 2,020,907	△ 11,164,323	△ 23,145,752	△ 23,145,752	27,680,982	174,866	27,855,848	10,657,585	
一般正味財産期末残高	△ 889,232	△ 1,307,735	△ 7,665,497	△ 2,748,407	△ 13,042,330	△ 25,653,201	△ 25,653,201	27,811,201	174,866	27,986,067	9,130,133	
II 指定正味財産増減の部												
受取補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般正味財産への振替額	△ 2,456,900	0	△ 739,703	0	△ 3,156,310	△ 6,352,913	△ 6,352,913	△ 9,996,900	0	△ 9,996,900	△ 17,224,904	
当期指定正味財産増減額	△ 2,456,900	0	△ 739,703	0	△ 3,156,310	△ 6,352,913	△ 6,352,913	△ 9,996,900	0	△ 9,996,900	△ 17,224,904	
指定正味財産期首残高	10,924,720	5,000,000	11,184,995	5,000,000	38,948,822	71,058,537	71,058,537	107,382,959	281	107,383,240	193,997,448	
指定正味財産期末残高	8,467,820	5,000,000	10,445,292	5,000,000	35,792,512	64,705,624	64,705,624	97,386,059	281	97,386,340	176,772,544	
III 正味財産期末残高	7,578,588	3,692,265	2,779,795	2,251,593	22,750,182	39,052,423	39,052,423	125,197,260	175,147	125,372,407	185,902,677	

※運営資金短期借入金限度額 5,000,000円